

新たな中・高・大・院一貫教育へ

2003年4月に開校した立命館宇治中学校では、世界に通用するリーダーの育成を目指し、①統合された知識と卓越した能力をもつ人材の育成 ②高い外国語運用能力を有し広い視野をもって異文化を理解できる人材の育成 ③情報機器を活用し、情報の受信発信の能力とコミュニケーション能力をもつ人材の育成 ④高い倫理観をもち、社会・世界に貢献できる人材の育成を図る教育を推進します。

一貫教育の優位性と連続性を生かし、大学院までの高度な専門性をより短期に確立できるファースト・トラック・プログラム、高校大学連携講座の開講等、中・高・大・院一貫教育ならではのシステムが実現します。

日常の学習では、3つのグレードに分かれた少人数の英語授業と、数学・理科でも日本の学習内容と同じ中身の英語での授業を選ぶことができます。国語・社会は少人数授業です。



■ 川嶋 菜々美（高校3年生）



私は小学校の6年間をアメリカで過ごし、中学校から立命館宇治に入学しました。かなりアメリカ感覚だった私は帰国当初はかなり苦勞しました。でも、帰国生への理解とサポート、そして独自の授業の進め方のお陰で最初苦手だった国語や社会も徐々に楽しくなりました。英語力に関しては、帰国生のための授業や洋書が豊富な図書館のお陰で保持するだけでなく、帰国時以上に年々力がついたと思います。

更に高校では、授業以外でのユニークな活動を通して様々なものへと興味が広がっていききました。ボランティア活動や立命館大学との連携プログラムで大学レベルの課題に取り組み、社会貢献や学問への意欲をかき立てられました。生徒の自主企画で、不足しているという英語の本を点字翻訳し、自分の出来ることを社会に還元する重要性と喜びを実感しました。学ぶ喜びと、社会に目を向ける姿勢を育む立命館宇治高校での生活は本当に充実しています。

充実した施設と温かな心配りで個性を育む生徒寮

「FIRITS HOUSE」

世界文化遺産・平等院をはじめとする歴史と文化に恵まれたロケーションに、最新の設備とゆとりある空間を備えて建つ「FIRITS HOUSE」。

全国から、そして海外から帰国した多くの生徒たちが集まり、学び、語り、ふれあう豊かな寮生活を送っています。特に、学習を支援し、世界の情報とアクセスするコンピューターを配したハイブリット教室や、教員が学習や生活に関する相談に親身に應えるアドバイザー室など、国際社会に対応する全人格的な形成を見据えた数々の機能を備えています。楽しいコミュニケーションが生まれるパブリックスペースは、快適性を追求した広々とした設計です。

自由を尊重しながら、共同生活を通じて自律と協調の精神、相互理解や生活規律を大切に、世界に通用する豊かな個性を育みます。



国際化対応教育

■ 2009年IBディプロマ・プログラム候補校にSELコース、イマージョンプログラムがさらに進化

本格的な国際教育を展開するSELコースでは、1年間の海外留学を行う「留学プログラム」、1年間留学し、帰国後もIP授業を受ける「留学+IPプログラム」、留学せず3年間英語で授業を受ける「IPプログラム」に分けて募集しています。2009年からは世界中の大学入学資格となるIBディプロマ・プログラムの候補校となり、国際水準の教育に一步近づきました。豊かな国際的教養を身につけ、海外の大学への進学も本格的に進めていきます。

■ 充実した外国語教育

普通コースでは、1クラス20人を基準とする少人数編成、ネイティブスピーカーと日本人教員が各領域を受け持ち、最も効率良く英語能力を伸ばしていけるカリキュラムを用意しています。26名のネイティブスピーカーが英語の授業の60%を担当、到達度に応じて3・4段階の授業を設け、全ての生徒が最適なレベルの授業を受けられるようにしています。2年次からは第二外国語として中国語、ドイツ語、フランス語も選択でき、大学の外国語授業との連携も図っています。学習成果を発表する場として各学年に英語暗唱大会、外国語スピーチコンテスト、海外研修旅行等を配し、外国語が生きた力となるようにしています。また、海外留学も積極的に支援し、毎年約80名が短期・長期で海外に留学しています。

■ 最先端の情報環境

情報教室は5教室。情報基盤を授業で活用することはもちろん、休休みや放課後は積極的に開放。また、校内を光ファイバーで結び、全てのクラスに42型プラズマディスプレイを設置。教材をいつでも教室に配信できるようにする等最先端のマルチメディア環境が用意されています。

■ 多面的な学びをサポート

大学の学びの導入として、学年毎に多様な専門講座を実施。生徒の興味や関心を生かした様々な講座が毎年開かれ、各種資格に挑戦することができます。また、大学教員や専門家を講師に、観光開発、木工、能楽をはじめ日本の伝統的文化に触れることができます。2005年度からは大学の単位取得の機会が、法学/国際などの分野でさらに拡大しています。

国際入試（帰国生徒・外国人子女）の概要

募集人員 中学1年生 40名、中学2・3年生 若干名
高校1年生 40名、高校2年生 若干名

試験実施日	会場	選考方法	試験科目	備考
2009年 11月	本校 香港・上海 シンガポール ロンドン ニューヨーク	A方式	作文・面接・書類審査	中学校
		B方式	作文・面接・書類審査	高等学校
		国際自己推薦	国語・算数・面接 国語・数学・英語・面接	中学校 高等学校
2010年 1月	本校	A方式 国際自己推薦	作文・面接・書類審査	中学校
		B方式	国語・算数・面接	
2010年 2月	本校	A方式	作文・面接・書類審査	高等学校
		B方式	国語・数学・英語・面接	

募集要項、願書等は左記E-Mail宛ご請求下さい。郵送致します。
また、ホームページからダウンロードもできます。

高校地方入試を実施いたします。

* 近畿圏にお住まいの場合は受験できません。
* 下記日程は予定です。詳細は本校にお問い合わせ下さい。
試験日：1月16日（土） 試験開始：9:30
会場：東京都内を予定
出願：12月14日（月）～1月8日（金）消印有効

募集コース	入試区分	科目・配点	第2希望登録	合格発表	入学手続き
SELコース 普通コース	併願	国・数・英 (SELは英語2倍)	第1希望でSELのみ 第2希望登録可	1/19 (火)	2/8 入学金締切 2/19 書類手続き締切
	専願	国・数・英・面接 (SELは英語2倍)			

* 学科試験は各教科50分の100点満点 SELコースは英語の配点2倍